

令和6年度 入学試験

「看護学」試験問題

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

【試験上の注意】答えはすべて解答用紙に記入してください。

1. () 内に適切な語句を記入し、文章を完成させなさい。

- 1) 膜炎などで膜臓の細胞が壊れると炭水化物の分解酵素である (①) と脂質の分解酵素であるリバーゼが高値となる。
- 2) ネフローゼ症候群とは、血中の (②) 濃度が低下して浮腫をきたす。
- 3) 大動脈弓は、(③) 動脈、左総頸動脈、左鎖骨下動脈の3つの動脈に分かれている。
- 4) 脳へ行く動脈は、左右の (④) 動脈と椎骨動脈である。
- 5) 胃腺の主細胞は、(⑤) を分泌する。
- 6) 上腕二頭筋と上腕三頭筋は、互いに反対の運動をする。このような筋どうしを (⑥) 筋という。
- 7) 転移には、(⑦) 性転移、リンパ行性転移、播種性転移の3つがある。
- 8) 病原体が弱く、健康な人には通常感染しない微生物や常在菌により易感染者に起こる感染を (⑧) 感染という。
- 9) 心臓は冠状動脈により栄養されており、この血流が障害されて起こる疾患を (⑨) 性心疾患という。
- 10) 気道が狭くなつて空気の流れが妨げられ呼吸困難をおこしている状態を (⑩) 性換気障害という。

2. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- 1) 薬物を投与した群の50%が死亡する用量をLD₅₀という。
- 2) 複数の薬物の効果が単純に合わさったようにはたらく場合を相加作用という。
- 3) ノロウイルス患者の吐物の処理には、アルコール系消毒薬が有効である。
- 4) ワルファリンは、ビタミンKの作用を増強する。
- 5) 2型糖尿病ではインスリン投与が必須である。

3. 次の文章を読み、() 内に語群から適切なものを選び、記号を記入しなさい。

- 1) キューブラ=ロスによる終末期にある患者の5段階の悲嘆のプロセスの3段階目は、(①) である。
- 2) 自己の存在をおびやかす可能性のある破局や、危険を漠然と予想することに伴う不快な気分のことを、(②) という。
- 3) 自分はこれだけできるのだという、主観的な判断のことを(③) という。
- 4) 日常生活を支える家族・友人・地域住民、職場での同僚・上司・部下など、患者が生活していくために重要な人的支援のことを(④) という。
- 5) 医療をめぐる倫理原則の中で、プライバシーの保護や秘密の厳守（守秘義務）など、行為の対象となる人を人として尊重するためにまもるべき基本的な原則を(⑤) の原則という。

【語群】

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|----------|---------|-------------|
| a 自己肯定感 | b 不安 | c 善行 | d アドボケート | e 自己効力感 | f ソーシャルサポート |
| g 抑うつ | h 誠実・忠誠 | i 防衛的退行 | j 恐怖 | k 取り引き | |

4. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1) わが国の人口ピラミッドは、現在は第1次ベビーブームと第2次ベビーブームの突出が加わっているつりがね型である。
- 2) 2019年の死因順位は第一位から順に、悪性新生物、心疾患、老衰である。
- 3) 20代で最も多い死因は、不慮の事故である。
- 4) 平均寿命とは、各人の当該年齢のときにあと何年生きることができるかを示すものである。
- 5) 健康日本21（第2次）の主な目標として、COPDの認知度の向上50%を目指している。
- 6) 防衛機制の中で、自分の本当の感情に気づかず、逆の態度をとることを逃避という。
- 7) 最先端の治療を除き、一般的な入院の医療を提供する区域の医療圏を二次医療圏という。

- 8) 医療法により、都道府県、保健所を設置する市または特別区には医療安全支援センターが設置されている。
- 9) 准看護師は、厚生労働大臣の免許を受け、医師・歯科医師・看護師の指示を受けて、傷病者や婦婦に対する療養上の世話または診療の補助を業とするものをいう。
- 10) 保健師・看護師・准看護師は、正当な理由がなく、業務上知りえた人の秘密はもらしてはならないと保健師助産師看護師法で規定されている。
- 11) 国民年金は、自営業や学生などが18歳で加入し、60歳まで保険料を支払う。
- 12) 特別養護老人ホームは介護保険法に規定されている施設である。
- 13) 特定機能病院とは、400床以上の高度な医療を提供する病院をいう。
- 14) 准看護師として3年以上の実務経験があれば、介護支援専門員の実務研修の受講資格を得ることができる。
- 15) ジュネーブ宣言では、患者の権利としてインフォームドコンセントの概念を明確化した。

5. A群の理論家が示している看護の概念を、B群の中から選び、記号を記入しなさい。

| A 群 | B 群 |
|------------|--|
| 1) ロイ | ア 人間としての成熟を促進する。看護とは患者と看護者との有意義で治療的な人間関係のプロセスである |
| 2) ナイチングール | イ 看護はケアリングの実践であり、その科学は道徳的な技と倫理、および責任感によって導かれている |
| 3) オレム | ウ 身体と心と魂が統一され調和がとれるよう、その人が癒されることを助けること |
| 4) ベナー | エ 看護とは、生命力の消耗を最小限にするよう生活過程を整えること |
| 5) ヘンダーソン | オ 日常生活様式を守ることができるように、基本的ニードを満たす |
| | カ 人間が4つの適応様式で適応できるよう促す |
| | キ 看護とは、人間がセルフケア能力を高めるよう支援するもの |

6. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- 1) 経皮的動脈血酸素飽和度(SPO₂)は、外呼吸の状態を示す指標である。
- 2) 腹囲測定は、仰臥位で膝を伸展させたまま吸気終了時の目盛りを読む。
- 3) フィジカルアセスメントを実施する基本手順は、問診→視診→聴診→打診→触診の順である。
- 4) 身体拘束を行った場合には、実施理由・実施方法、抑制開始・終了時間、抑制中の患者の反応などの観察事項を記録に残す。
- 5) 個人防護具(PPE)の着用順序は、①手指衛生②エプロン③マスク④ゴーグル・フェイスシールド⑤ヘアアッパー⑥手袋である。

7. 次の文章を読み、() 内より正しいものを選び、記号を記入しなさい。

- 1) 血圧計のマンシェットの幅は、乳児の場合 (a 1.5 b 2.5 c 5) cmが目安とされている。
- 2) 日内差が1℃以上で平熱にならない熱型を (a 弛張熱 b 稽留熱 c 間欠熱) といい、敗血症、結核、化膿性疾患などにおこる。
- 3) 胸囲測定の位置は、肩甲骨下角に合わせ、女性で乳房が膨隆している場合、乳房 (a 上部 b 下部 c 中央) に合わせる。
- 4) 注射法において薬剤が同量の場合、皮下注射は筋肉注射より持続性が (a 短い b 長い c 同じ)。
- 5) 出血傾向の改善目的に (a アルブミン製剤 b 血漿製剤 c 血小板製剤) は、用いない。
- 6) 湯たんぽは、患者の体に直接触れないよう皮膚表面から (a 1 b 5 c 10) cm程度離して置く。
- 7) 死後の身体的变化において死斑が現れるのは、(a 直後 b 10~20分 c 30~60分) である。
- 8) 劇薬の表示は、(a 白地に赤枠 b 白地に黒枠 c 黒地に赤枠)、赤字で品名と「劇」を記載する。
- 9) 車いすで急な傾斜を下る場合、患者は進行方向に対して (a 前 b 後 c 斜め) 向きに進む。
- 10) 医療廃棄物の識別において、血液が付着したガーゼなどの処理は、容器に (a 赤 b 黄 c 橙) 色のバイオハザードマークが付けられている。

8. 次の問いに答えなさい。

- 1) 体格指数のうちBMIの求め方について、単位を付けて計算式を答えなさい。
- 2) 身長170cm、体重70kgの成人の体格指数<BMI>値を求めなさい。ただし、小数点以下第1位を四捨五入すること。
- 3) 2) で得られた数値は次のいずれに当たるか答えなさい。
やせ 標準体重 肥満

9. 次の計算問題について単位を付けて答えなさい。

1) A注は液状注射薬でラベルに【0. 5mg／2mL】と表示されている。A注0. 4mgの注射量を求めなさい。

2) 500mLの輸液ボトルを4時間で点滴するよう指示があった。20滴で1mLの輸液セットを用いた場合の1分間の滴下数を求めなさい。ただし、小数点以下第1位を四捨五入すること。

10. 次の文章を読み、答えなさい。

1) 月経異常患者の看護について誤っているものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) 基礎体温測定は、起床時、床の中で舌下体温を測定するよう説明する。
- (2) 不規則な生活はホルモンのバランスを乱し、月経に影響を与えるので、食事・睡眠・運動のバランスのとれた規則正しい生活ができるよう指導する。
- (3) 生殖機能の低下につながることはないので、心配しなくてよいと説明する。
- (4) ホルモン製剤の与薬が必要となる場合は、患者の理解が得られるように説明し、自己中断をすることのないように指導する。

2) 急性糸球体腎炎患者の看護について、誤っているものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) 初期には顔面とくに眼瞼に浮腫が出現しやすいので、観察する。
- (2) 初期には血圧上昇が著明なことが多いので、観察する。
- (3) 上気道感染を予防するために、手洗いとうがいを指導する。
- (4) 末梢の血液循環を良くするために運動するよう指導する。

3) 烫傷患者の看護について、誤っているものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) 植皮術後は、植皮部生着のために早期から患部を動かすよう指導する。
- (2) 受傷後は、浮腫を生じやすいので、すみやかにアクセサリーを取り外す。
- (3) 受傷部は、関節拘縮や筋力低下を防ぐため、可能な範囲で積極的にリハビリテーションを行う。
- (4) 受傷後の食事には、タンパク質の摂取をすすめる。

4) アナフィラキシーショックの看護について、誤っているものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) アナフィラキシーショックが起こる直前の症状として、落ち着きのない様子や身体の違和感を訴えることがあるので、見逃さないように観察する。
- (2) アナフィラキシーショック症状が出現した時は、すぐに応援を呼びに行く。
- (3) アナフィラキシーショックを起こしている患者が、アドレナリン自己注射薬を処方されている場合、患者自身に使用するよう促す。
- (4) 注射薬によるアナフィラキシーは、投与開始後5分以内に症状が出現することが多いので、注意深く観察する。

11. 次の文章を読み、() 内から正しいものを選び、記号を記入しなさい。

1) 視覚障害のある患者の誘導時、看護師は患者の半歩 (a 前 b 後ろ) を歩くようにする。

2) 点眼後は、涙点から鼻をつたってのどへ流れないように、(a 目頭 b 目尻) を1分程度軽く押さえるよう指導する。

3) 鼻出血時は、外鼻孔から綿球を入れて鼻翼を圧迫し、頸部を (a 前屈 b 後屈) するよう指導する。

4) 眩暈のある患者には、体位変換や起き上がり時は (a 閉眼 b 閉眼) してゆっくり動くよう指導する。

5) 味覚障害のある患者の食事は (a 薄い b 濃い) 味つけにならないように指導する。

12. 次の問い合わせに答えなさい。

1) 良肢位について、() 内から正しいものを選び、記号を記入しなさい。

- (1) 肩関節の良肢位は (a 内旋 b 外旋 c 内転 d 外転) 10～30度である。
- (2) 膝関節の良肢位は (a 回内 b 回外 c 屈曲 d 伸展) 10～20度である。

2) 末梢神経麻痺時の症状について、() 内から正しい組み合わせとなるものを選び、記号を記入しなさい。

- (1) (a 橋骨 b 尺骨 c 正中) 神經麻痺 — 下垂手
- (2) (a 橋骨 b 尺骨 c 正中) 神經麻痺 — かぎ爪変形
- (3) (a 橋骨 b 尺骨 c 正中) 神經麻痺 — 猿手

- 3) 肝硬変症患者の看護について()内から正しいものを選び、記号を記入しなさい。
- (1) (a 非代償期 b 代償期)では苦痛な症状を緩和し、合併症の症状を早期発見・対処することが目標である。
- (2) 肝性脳症がみられる場合には食事の (a カリウム b タンパク質 c カルシウム) を制限する。

1 3. 次の問い合わせに答えなさい。

- 1) 脳・神経疾患患者について誤っているものを選び、番号を記入しなさい。
- (1) 脳動脈瘤の治療では、部位や形状に応じてクリッピング術やコイル塞栓術が行われる。
- (2) パーキンソン病の4大徴候は無動、振戦、筋強剛、姿勢反射障害である。
- (3) 腰椎穿刺後は穿刺部を圧迫しないよう側臥位で1時間程度観察する。
- (4) ウィリス動脈輪閉塞症は脳底部を中心に異常血管網がみられることから、もやもや病ともいわれる。
- 2) 慢性閉塞性肺疾患について誤っているものを選び、番号を記入しなさい。
- (1) 慢性的咳嗽と痰、慢性進行性に悪化する労作時の呼吸困難が特徴である。
- (2) 気管支拡張剤投与後のスピロメータによる呼吸機能検査で1秒率が70%未満となる。
- (3) 薬物療法としてコリン作動薬が用いられる。
- (4) 呼吸困難時には、口すばめ呼吸が有効である。
- 3) 甲状腺機能亢進症患者の看護について正しいものを選び、番号を記入しなさい。
- (1) 食事はできるだけエネルギーを抑えた食事でバランスのよい食事の継続を支援する。
- (2) 皮膚の乾燥が強くなるため、保湿クリームなどを使用するよう指導する。
- (3) 高熱、頻脈、動悸などが出現する甲状腺クリーゼの予防に努める。
- (4) テタニー症状の有無を観察し、早期に対応する。
- 4) 糖尿病患者について正しいものを選び、番号を記入しなさい。
- (1) 糖尿病ケトアシドーシスはおもにインスリン依存状態の1型糖尿病患者にみられる。
- (2) 糖尿病の慢性合併症として大血管症には、網膜症・腎症・神経障害などがある。
- (3) インスリン注射では吸収速度が速い大腿部が最適である。
- (4) 糖尿病患者では皮膚を傷つけないよう深爪にするよう指導する。

1 4. 次の文章を読み、()内に適切なものを選び、記号を記入しなさい。

- 1) 前期高齢者は、(a 65歳～70歳 b 65歳～74歳)である。
- 2) 高齢者が本来持っている能力を最大限に引き出すことを (a エンパワーメント b エイジズム) という。
- 3) 「高齢者のための国連5原則」では、可能な限り自宅に住むことができるなどの (a 自立 b 尊厳) の原則がある。
- 4) 高齢者に見られる便秘は、(a 機能性 b 器質性) で比較的苦痛が少なく、腹満、腹痛が主な症状である。
- 5) (a 結晶性 b 流動性) 知能は、60歳代まで上昇し、その後緩やかに低下する。
- 6) 高齢者の脱水の要因には、渴中枢の感受性の (a 上昇 b 低下) がある。
- 7) 高齢者は薬物の影響を (a 受けやすい b 受けにくい)。
- 8) 高齢者に多い栄養障害には (a たんぱく質・エネルギー b 脂肪・エネルギー) 低栄養状態がある。
- 9) わが国の認知症の中で最も多くを占め、特に女性に多い認知症は (a アルツハイマー型 b 血管性) 認知症である。
- 10) 高齢者に多い老人性難聴は (a 伝音性 b 感音性) 難聴である。

1 5. 次の文章を読み、()内に適切な語句を記入しなさい。

- 1) 骨・関節・筋などの障害により、運動機能に低下をきたした状態を (ア) とよぶ。
- 2) 認知症の中核症状で、時・場所・人などが判断できなくなる症状を (イ) 障害という。
- 3) コーン(Chon.N.)の障害受容における心理的变化は ①ショック ②回復への期待 ③悲嘆 ④(ウ) ⑤適応である。
- 4) 高齢者のヘルスプロモーションにおいては単なる平均寿命の延伸だけでなく、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる状態の (エ) の延伸が重要視されている。
- 5) 高齢者の皮膚は脆弱であり、さらに低栄養状態や乾燥、浮腫などの症状があると、テープをはがしたり、腕を持ち上げたりするだけでも皮膚が裂けてしまうことがある。これを (オ) という。

16. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1) 身体的拘束が必要な精神運動興奮が顕著な患者に、身体拘束の必要性を根気強く丁寧に説明をした。
- 2) 総合失調症の患者に、作業療法は生活リズムの向上につながると説明した。
- 3) 総合失調症の患者に、幻覚・妄想・思考障害がみられたため、カルテに陰性症状ありと記載した。
- 4) 修正型電気けいれん療法の術直後は、呼吸管理が重要である。

17. 次の文章を読み、() 内に適切なものを下から選び、記号を記入しなさい。

- 1) 精神運動興奮が顕著な患者が隔離室に入室となり、() ごとの観察をする。

a 15~30分 b 30~45分 c 30分~1時間

- 2) 行動制限によって、患者が本来行うべき日常的なものごとを患者自身あるいは家族ができないため、看護師がかわりに行い、その責任を負うことを() 行為という。

a 代行 b 代理 c 代替

- 3) 現行の() では、任意入院、医療保護入院、応急入院、措置入院の入院形態を定めている。

a 精神保健福祉法 b 精神保健法 c 精神衛生法

- 4) 指定医の診察の結果、入院治療が必要と判断されるが、本人から入院の同意が得られない場合、家族等の同意で入院させることができる入院形態を() 入院という。

a 応急 b 医療保護 c 措置

- 5) 抗精神病薬内服中の総合失調症の患者が、食事中「足がムズムズして、座っていることができない。」と言った。これは、薬物の副作用である() の可能性が高い。

a ジストニア b アカシジア c アキネジア

- 6) 長期に大量の飲酒を続けている人が、急に断酒すると、() くらいして離脱症状が現れる。

a 数時間~3日 b 3日~1週間 c 1週間~2週間

18. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1) 思春期を迎えると GnRH (ゴナドトロピン放出ホルモン) が下垂体前葉から放出される。
- 2) 更年期症状には、プロラクチンの分泌減少が影響する。
- 3) 後陣痛とは復古過程における子宮の収縮による痛みで、初産婦よりも経産婦に痛みを訴える者が多い。
- 4) 人工妊娠中絶は、母体保護法に規定されている。
- 5) リプロダクティブヘルス/ライツの基本要素に、女性の社会進出が含まれる。
- 6) マタニティブルーズの症状の消失は、産褥1か月以上を要する。
- 7) 成人T細胞白血病ウイルスは母子感染であり、ほとんどが母乳感染である。
- 8) ビショップスコアは、分娩開始後の子宮口の開大と経過時間の関係を示したものである。
- 9) アプガースコアは、出生後5分・10分に評価する。
- 10) 新生児の生理的体重減少は、出生体重の10%以上の減少を病的と考え対応する。

19. 次の問い合わせに答えなさい。

- 1) 妊婦の看護について、適切なものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) 都道府県知事に対し速やかに妊娠の届出を行い、母子健康手帳の交付を受けるよう説明する。
- (2) 定期健診(妊婦健診)の受診頻度は、妊娠35週までは4週間に1回であると説明する。
- (3) 最終月経が4月7日の妊婦に、ネーゲレ法によって分娩予定日を1月14日であると説明した。
- (4) レオポルド触診法の第2段法では、胎児先進部の種類、骨盤内の進入の程度をみる。

- 2) 胎児機能不全を示唆するパターンでないものを選び、番号を記入しなさい。

- (1) 遅発一過性徐脈
- (2) 一過性頻脈
- (3) 心拍数基線細変動の消失
- (4) 高度変動一過性徐脈

- 3) 分娩の経過について、適切なものを選び、番号を記入しなさい。
- 陣痛開始前に破水が起こることを適時破水という。
 - 胎盤剥離徵候で、胎盤が剥離すると子宮底がやや右によって上昇するのをアールフェルド徵候という。
 - 分娩第3期は、子宮口全開大から胎児娩出までの時期をいう。
 - 分娩監視装置による胎児心拍数の正常値は、110～160 bpmである。
- 4) 檻婦の看護について、適切なものを選び、番号を記入しなさい。
- 産褥2～3日までは、血液成分の構成比が高いため、悪露は血性となる。
 - 新生児の吸啜刺激によって、下垂体前葉からオキシトシンを後葉からはプロラクチンを放出させる。
 - 分娩12時間後の子宮底が臍高の位置にある場合は、子宮復古不全を疑う。
 - 産褥体操は、分娩の疲労が回復した産褥3日目より開始し、1日1～2回行うように指導した。
- 5) 新生児の看護について、誤っているものを選び、番号を記入しなさい。
- 出生直後は、ドライテクニックを行う。
 - 出生後、臍クリップで臍を結紮し、生後5日目に止血を確認してからはずす。
 - 生後20時間で胎便の排泄があったので、正常であると判断した。
 - 生後6時間～1日目に、ビタミンK製剤の初回投与を行う。

20. 次の文章を読み、() 内に語群から適切なものを選び、記号を記入しなさい。

- 血清免疫グロブリンの(①)は、胎盤を介して児に移行し生後約半年間は感染症を防止する。
- 乳児期の呼吸は、呼吸筋の発達が未熟なため、おもに(②)呼吸である。
- 幼児期は、昼寝の時間が減少し、睡眠全体に占める(③)睡眠の割合が増えてくる。
- 乳幼児期の身体発育のバランスの評価は(④)指数を用いる。
- 原始反射のうち、両手を持った状態からぱっと離すと、両手を伸展したのちに内転屈曲して抱きつくような動作を(⑤)反射という。

【語群】

| | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|-------|------|
| A 胸式 | B IgM | C レム | D ローレル | E IgG | F 把握 |
| G ノンレム | H IgA | I モロー | J 腹式 | K カウプ | |

21. 次の文章を読み、小児看護について正しいものを選び、記号を記入しなさい。

- 小児の心肺蘇生法では、実施者が2名の場合、胸骨圧迫と人工呼吸を(a 30:2 b 15:2)で行う。
- 学童期の脈拍数の目安は、(a 80～90 b 60～80)回／分である。
- 小児外来看護で最も優先されるのは、(a 予防接種 b 感染症状)の確認である。
- 手術を受ける子どもに心理的準備を促す目的で(a プレバレーション b ディストラクション)を行う。
- 乳児の散剤は、(a 少量の白湯 b ミルク)で溶かしてスプーンや乳首などを使用し与える。

22. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 離乳の開始は、食物に興味を示しスプーンを口に入れても舌で押し出さなくなるなどを目安とする。
- 21トリソミーのダウン症候群は、特徴的な顔貌や筋トーススの低下がみられる。
- ヘルパンギーナは、高熱と口蓋にコプリック斑をみるとめる。
- 口唇裂の治療は生後1歳6か月ころ、体重10kgを目安に形成術を行う。
- 注意欠如・多動症(AD/HD)は、他者への関心が薄く、決まりきったパターンに固執するという特徴がみられる。
- 腰椎穿刺終了後は、患児が泣いていれば抱っこして安静を保つ。
- 代理ミュンヒハウゼン症候群は、親自身が心理的な問題をもつていて子どもを病気にしたてあげる虐待である。
- Hibワクチンは、細菌性髄膜炎に対する定期接種である。
- 児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、すみやかに市町村や都道府県の設置する福祉事務所もしくは児童相談所に通告しなければならない。
- 子どもの権利条約は、生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利を定めている。